

2023年3月2日作成

Ver.1.0

## COVID-19における口腔内細菌叢解析

### 1、研究の目的と意義

唾液中に含まれる細菌の組成（細菌叢）は呼吸器感染症の成り立ちや重症化に関わると考えられています。本研究では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の患者さんの唾液を用い、唾液中に含まれる細菌の組成を解析することで、COVID-19の病態解明の手がかりとすることを目的とします。

### 2、対象となる方

- ・2020年の長崎港停泊中クルーズ船で発生した集団感染において、長崎大学病院に唾液検体を提出した方
- ・2020年4月1日から2023年3月31日までの間に長崎大学病院で診断目的に唾液検体を提出した方
- ・2021年2月8日から8月23日までの間に「5-アミノレブリン酸リン酸塩と鉄を含有する機能性表示食品のCOVID-19に対する安全性と効果の探索的検討」に参加された患者さん

### 3、研究の方法

唾液から細菌のDNAを抽出し、次世代シーケンサーを用いて細菌の組成を解析します。患者さんの背景（感染・未感染、軽症・重症）に基づき、細菌叢を比較します。

### 4、研究に用いる試料・情報

試料：唾液検体

情報：検体を採取した日、年齢・性別、（感染者の場合）発症日、重症度、治療内容

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

### 5、研究期間

研究機関長の許可日～2023年9月30日

### 6、外部への試料・情報の提供

該当なし

### 7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

《研究責任者》

長崎大学病院 検査部 柳原 克紀

## 8.お問い合わせ先

長崎大学病院 検査部 太田 賢治

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7574 FAX 095（819）7422

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）